

第1回のワークショップの説明内容

ワークショップの冒頭に、上鷲東公園の再整備について、オープンハウスでも紹介した小学生アンケート結果の説明に加え、チラシで募集を行った「上鷲東公園の改修に関するwebアンケート」の結果や公園を使用する団体へのヒアリング結果の説明も行いました。



ヒアリング結果

施設	要望・意見
児童館	<ul style="list-style-type: none"> バスケットボールや、ボール遊びをしたいという要望を子どもたちや地域から受けている。 自転車を園内に停める子どもがいるため、改善してほしい。
上鷲宮小学校	<ul style="list-style-type: none"> 遊具を充実してほしい。 見通しをよくしてほしい。 遊びのルールをはっきり明示してほしい。
利用団体（グラウンドゴルフ）	<ul style="list-style-type: none"> グラウンドゴルフには最低でも現状の広場の広さが必要。 ベンチを増やしてほしい。 広場の凸凹を改善してほしい。 外周の樹木が大きくなりすぎている。 男性側のトイレ前についたてがほしい。
障害者施設	<ul style="list-style-type: none"> 障害者用トイレにストレッチャータイプの車いすで入ると介助者が隣でおむつ替え等を行うスペースが不足する。

説明資料 ※一部抜粋

一般の方アンケート結果～あそび～

公園の利用目的 <ul style="list-style-type: none"> 子どもが遊ぶ 休憩 運動 	よく利用する施設 <ul style="list-style-type: none"> 広場 ベンチ ブランコ すべり台
どのような公園にしたいか <ul style="list-style-type: none"> 日陰で休んだり、ゆったり過ごせる公園 遊具が充実した公園 	必要と思う施設 <ul style="list-style-type: none"> ボールで遊べる場所 水遊びができる場所 自然と触れ合える場所 広場 複合遊具

一般の方アンケート結果～ルール～

公園のルール <ul style="list-style-type: none"> 適切 やや厳しい 	
水遊びのルール <ul style="list-style-type: none"> 夏休み期間のみの利用でよい 夏休み期間以外でも利用できるようにする 利用時には大人の付き添いが必要である 未就学児の利用だけでよい 小学生も利用できるようにする 	

上鷲東公園 再整備ニュース

Vol.2

発行:中野区公園課
発行日:令和5年11月



■ごあいさつ

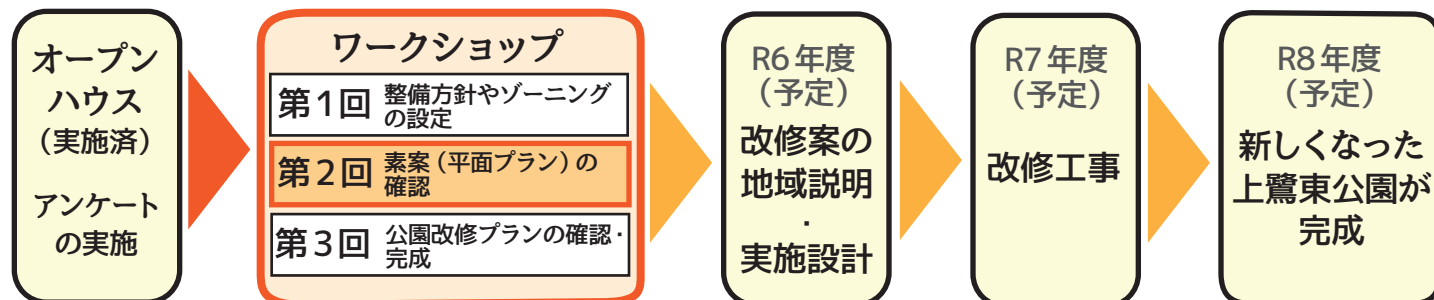
区では上位計画に基づき、公園の整備や維持管理を進めてきましたが、公園の利用形態やライフスタイル等の社会情勢の変化に伴い、公園に求められる機能や役割も変化してまいりました。このたび、中野区公園再整備計画に基づき、上鷲東公園を改修することとなりました。時代やニーズに対応した子どもから大人まで楽しめる「魅力ある上鷲東公園づくり」を推進するため、オープンハウスやワークショップを開催し、皆様のご意見を公園づくり・再整備に活かしていくことを考えています。

お問合せ:中野区 都市基盤部 公園課 公園整備係
電話:03-3228-5553
メール: koenseibi@city.tokyo-nakano.lg.jp

中野区公園再整備計画
詳細はこちらから



公園の改修までの流れ



第2回ワークショップ開催のお知らせ

12/17 (日) 13:30 ~ 15:30

場所: 上鷲宮区民活動センター

参加をご希望の方は
WEB登録をお願いします。

WEB登録はこちら



※希望者が多数の場合、参加人数を調整させていただきます。

区で作成したプランをお示します!

【第2回ワークショップの内容】
第1回ワークショップで作成していただいた2つのプランを基に、区で作成したプランをお示します。それに対するご意見を伺います。

次号では第2回ワークショップの開催結果を報告します。

第1回ワークショップを開催しました!

11月5日(日)に第1回ワークショップを開催し、12名の方にご参加いただきました。今回のワークショップでは、オープンハウスでみなさんから頂いたご意見、小学生アンケートの結果、周辺住民・保育園関係者アンケートの結果、関連団体のヒアリング結果を踏まえて、ワークショップ参加者のみなさんに上鷲東公園をどんな公園にしていきたいかを考えていただきました。ワークショップの詳細は、裏面をご確認ください。

～当日のプログラム～

- 上鷲東公園の改修について
- アンケート結果等の紹介
- ワーク①
将来どんな公園にしたいか、公園で何をやりたいかを考える
- ワーク②
ゾーニングを作成する
- 発表・まとめ
各グループで作成したプランの発表



ワークショップの様子

各グループで作成したゾーニング

ワークショップでみなさんから頂いたご意見 ※一部抜粋

2つのグループに分かれ、ワーク①、ワーク②を行いました。
それぞれのグループで意見を出し合い、公園のゾーニングを作成していただきました。

Aグループ



Aグループのワークの様子



Aグループの発表の様子



Aグループで作成したゾーニング

【公園の将来像・テーマ】
子どもからお年寄りまでくつろげ、地域住民の憩い・交流ができる公園、虫や植物が好きになれる公園、地域住民や子どもたちが安心・安全に遊べる公園

【ワーク①】

改修後どんな公園にしたいか、将来の公園像やテーマをピンク色のふせんに記入しました。公園の将来像を実現するために必要な施設やルールを黄色のふせんに記入しました。

【ワーク②】

意見を整理して各グループが目指す公園のゾーニングを作成しました。

Bグループ



Bグループのワークの様子



Bグループの発表の様子



Bグループで作成したゾーニング

【公園の将来像・テーマ】
明るく見通しが良い公園、乳幼児も安心して遊べる公園、子どもが遊べる公園、水遊びができる公園、広場でボール遊びができる公園、大人も子どもも利用したくなる公園

自然とふれあいゾーン

暗くなり過ぎないように、木の手入れは必要だが、できるだけ木は残したい。

大人用の健康遊具を設置したい。

休憩できるスペースとして、ベンチ等を設置したい。

遊具広場ゾーン

幼児遊具、ブランコ、小さい砂場、パーゴラなどを設置したい。

多目的ゾーン

遊び方のルールを決めて、グラウンドゴルフ、ボール遊び、体を動かせる場所にしたい。

水遊びゾーン

じゃぶじゃぶ池のように用途が限られると利用できなくてもいいため、ドライ池を設置したい。

バスケットゴールを設置したい

フェンスは外周に設置したい

木はできるだけ残したい

広場ゾーン

ボール遊び、グラウンドゴルフができるようにしたい

花壇ゾーン

柵等は設けず、舗装で場所がわかるようにしたい。

休憩ゾーン

四阿(あずまや)にベンチを設置し、木の下にもベンチを設置したい。

乳児ゾーン

乳幼児が遊べる空間として、芝生、砂場を設置し、どんぐりの木を残したい。

水場ゾーン

幼児から小学生まで遊べる水遊び場にしたい。

遊具ゾーン

にぎわいを感じられるように道路側を遊具ゾーンにしたい。小学生を対象として、ブランコ、すべり台、複合遊具、うんてい、ジャングルジムを設置したい。

花壇ゾーン

夕方になると公園内が暗くなるため、公園内が見通せるようにしたい。低木や花を植えるなど。